

平成29年度
第2回鹿島市地域公共交通会議・鹿島市地域公共交通活性化協議会
資料

- P 1 平成29年度事業報告
- P 2 平成29年度決算報告
- P 3 市内循環バス平均乗車数の推移
- P 4 高津原のりあいタクシー平均乗車数の推移
- P 5 循環バス・のりあいタクシーの10月運行状況
- P 6 廃止代替バス路線等の10月運行状況（祐徳バス調査）
- P 7 平成30年度事業（市内公共交通共通回数券）の計画変更について
- P 9 高齢者（免許返納者）・障がい者割引（案）について
- P 10 平成30年度事業計画（変更案）
- P 11 平成30年度補正予算（案）
(その他)
- P 12 重点「道の駅」鹿島と観光地が連携する交通手段の実証実験

（商工観光課より）

平成29年11月10日

報告1**平成29年度事業報告****事業期間**

平成28年10月1日～平成29年9月30日

前年度からの変更点

- ・「鹿島市地域公共交通網形成計画」策定、計画に沿った事業開始

日時	事業名
平成28年10月21日	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成28年10月24日～29日	市内循環バス及び高津原のりあいタクシー 無料運行
平成29年1月10日	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成29年3月7日	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成29年3月21日	「鹿島市地域公共交通網形成計画」策定
平成29年4月～5月	鹿島市地域公共交通網形成計画策定にかかる 説明会及び市民アンケート（満足度）実施
平成29年8月8日	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成29年8月15日	生活交通確保維持改善計画申請書提出

報告1

平成29年度 鹿島市地域公共交通活性化協議会決算書

(単位:円)

【歳入】

款	項	目	予算額	決算額	増減	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,400,000	3,400,000	0	鹿島市
2 補助金	1 補助金	1 補助金	4,200,000	4,200,000	0	国補助金(H28年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金)
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	4,318,000	4,318,604	604	
4 諸収入	1 諸収入	1 雜収	0	0	0	
		計	11,918,000	11,918,604	604	

【歳出】

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	増減	備考
1 総務費	1 総務管理費	1 会議費	0	0	0	
		2 事務費	0	0	0	
						循環バス委託料 2,057,843
						のりあいタクシー委託料 152,180
						計画策定委託料 6,868,800
						市民アンケート調査 39,157
						時刻表作成 0
2 事業費	1 事業推進費	1 事業費	11,197,000	9,263,036	△ 1,933,964	消耗品費等 145,056
3 予備費	1 予備費	1 予備費	721,000	0	△ 721,000	
		計	11,918,000	9,263,036	△ 2,654,964	

収入合計

支出合計

次年度繰越

11,918,604

— 9,263,036

= 2,655,568

H29年度鹿島市地域公共交通活性化協議会決算書会計監査報告

平成29年度鹿島市地域公共交通活性化協議会決算は、審査の結果、帳簿・証拠書類ともに適正に処理されていることを確認しましたので報告します。

平成29年10月17日

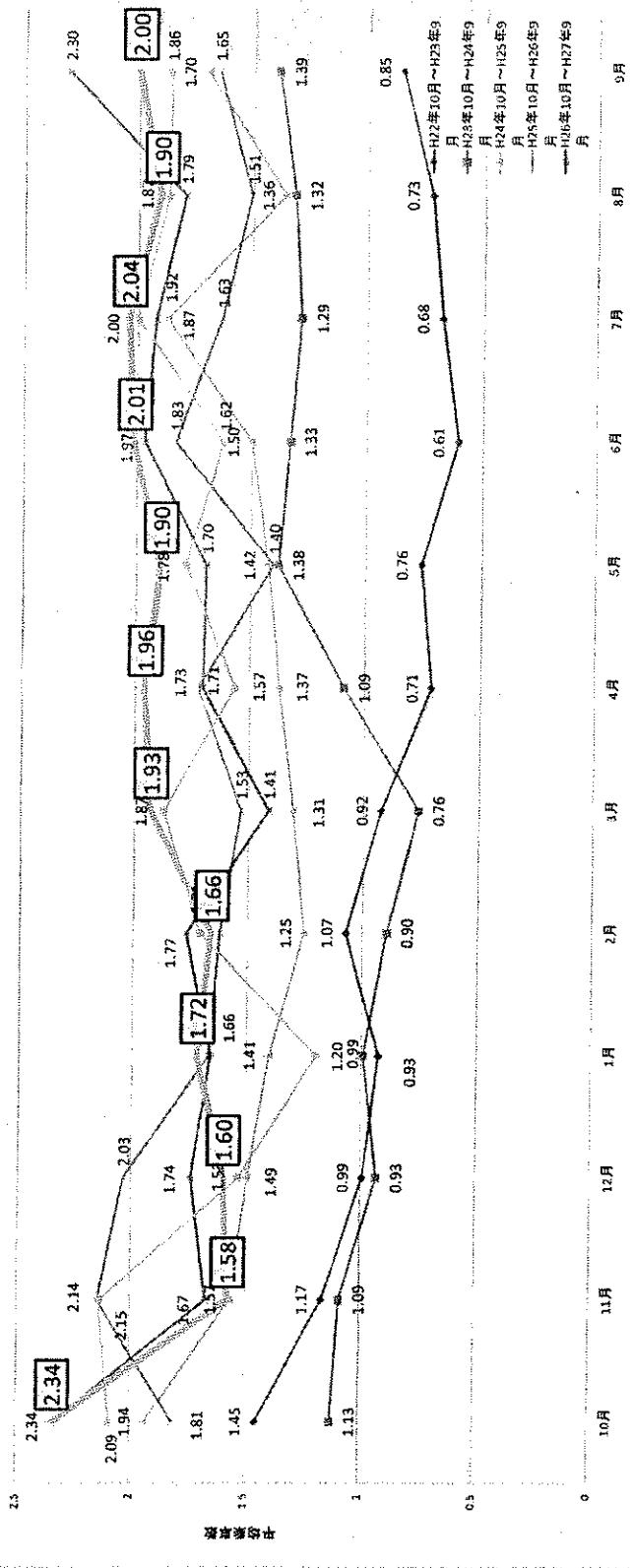
鹿島市地域公共交通活性化協議会 会計監事

平均乗車数の推移(同月対比)／市内循環バス

年度	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
H23年度	乗車数	218	168	149	128	148	144	107	105	95	102	117	123	1,604
H22.10～H23.9	1便平均乗車数	1.45	1.17	0.96	0.93	1.07	0.92	0.71	0.76	0.61	0.68	0.73	0.85	0.91
H24年度	乗車数	169	157	140	137	129	119	157	195	208	193	212	192	2,012
H23.10～H24.9	1便平均乗車数	1.13	1.09	0.93	0.93	0.90	0.76	1.38	1.33	1.29	1.32	1.30	1.30	1.13
H25年度	乗車数	302	226	215	194	173	196	206	205	225	292	220	235	2,659
H24.10～H25.9	1便平均乗車数	1.94	1.57	1.49	1.41	1.25	1.31	1.37	1.42	1.50	1.87	1.36	1.70	1.52
H26年度	乗車数	283	309	293	230	224	230	259	202	275	255	285	288	3,033
H25.10～H26.9	1便平均乗車数	1.81	2.15	2.03	1.67	1.62	1.53	1.73	1.40	1.53	1.63	1.51	1.65	1.71
H27年度	乗車数	365	241	261	229	244	212	256	234	307	300	280	318	3,247
H26.10～H27.9	1便平均乗車数	2.34	1.67	1.74	1.66	1.77	1.41	1.71	1.70	1.97	1.92	1.79	2.30	1.83
H28年度	乗車数	326	295	230	165	246	292	235	246	253	300	291	269	3,147
H27.10～H28.9	1便平均乗車数	2.09	2.14	1.53	1.20	1.71	1.87	1.57	1.78	1.62	2.00	1.87	1.86	1.77
H29年度	乗車数	351	227	240	237	229	301	282	273	314	306	297	288	3,345
H28.10～H29.9	1便平均乗車数	2.34	1.58	1.60	1.60	1.72	1.68	1.93	1.95	1.80	2.01	1.90	2.00	1.89
全 体	乗車数	19,077												154

2017年1月 現在

1便当たり平均乗車数の推移(同月対比)／循環バス



平均乗車数の推移(同月対比)／高津原のりあいタクシー (H22年10月運行開始)

2017年11月現在

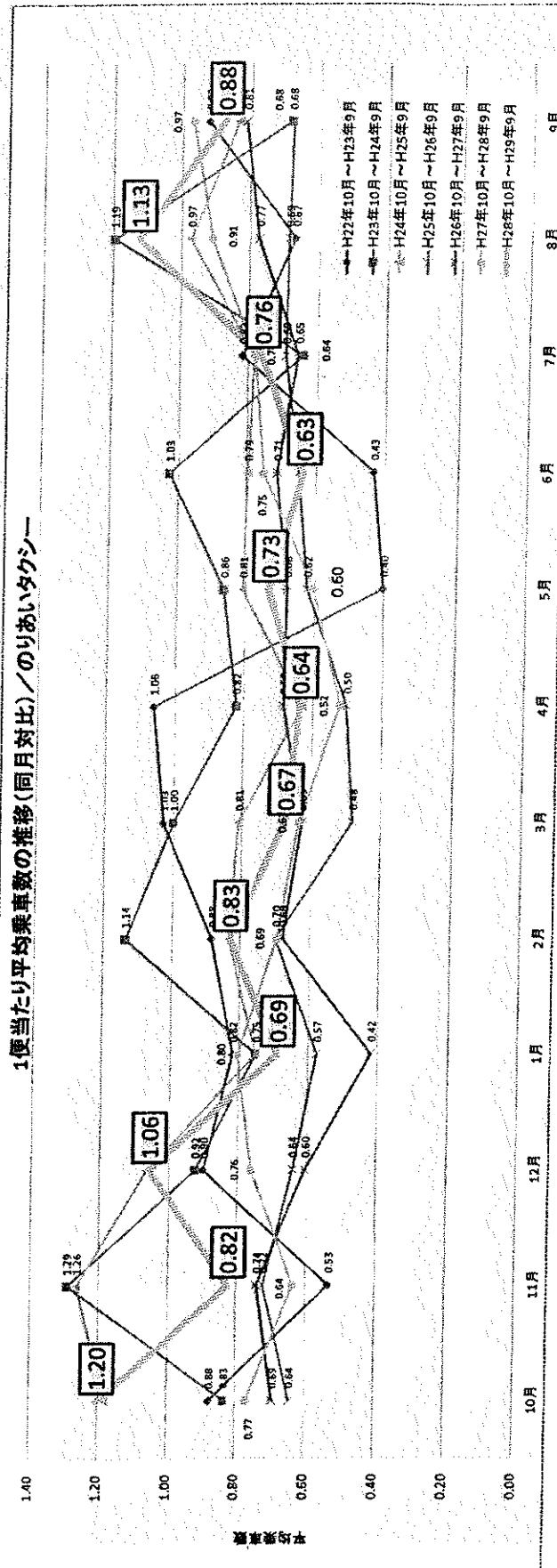
年度	区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
H23年度 H22.10～ H23.9	利用者数 1枚券乗車数	57	32	54	49	53	72	69	22	28	53	40	60	589
H24年度 H23.10～ H24.9	利用者数 1枚券乗車数	0.88	0.53	0.90	0.82	0.88	1.03	1.06	0.40	0.43	0.82	0.67	0.92	0.78
H25年度 H24.10～ H25.9	利用者数 1枚券乗車数	65	93	72	54	75	78	59	62	80	50	86	49	823
H26年度 H25.10～ H26.9	利用者数 1枚券乗車数	0.83	1.29	0.92	0.75	1.14	1.00	0.82	0.86	1.03	0.64	1.19	0.68	0.93
H27年度 H26.10～ H27.9	利用者数 1枚券乗車数	92	91	83	54	60	63	49	58	62	61	70	60	803
H28年度 H27.10～ H28.9	利用者数 1枚券乗車数	1.18	1.26	1.06	0.75	0.83	0.81	0.63	0.81	0.79	0.78	0.97	0.83	0.89
H29年度 H28.10～ H29.9	利用者数 1枚券乗車数	81	78	69	62	69	56	54	67	70	87	74	73	840
H30年度 H29.10～ H30.9	利用者数 1枚券乗車数	0.64	0.72	0.64	0.57	0.70	0.48	0.50	0.62	0.65	0.69	0.69	0.68	0.63
全体	利用者数 1枚券乗車数	5,720	3,780											869

全利用者数
1枚券乗車数

1.00

4-

1便当たり平均乗車数の推移(同月対比)／のりあいタクシー



報告2 平成29年度市内循環バス及び高津原のりあいタクシーの運行 及び10月からの運行状況報告について

●平成29年度市内循環バスの運行状況について（資料参照）

1便あたりの乗車人数 1,89人（前年対比+0,12人）

●平成29年度高津原のりあいタクシーの運行状況について（資料参照）

1便あたりの乗車人数 0,84人（前年対比+0,10人）

●平成29年10月 市内循環バスの運行状況

10/2~7【無料運行期間】

対象者145人（大人：79人、高校生以下：66人）、一般6人
全6日間：1便あたり乗車人数 4,19人

10/10～ 大人：177人、高校生以下：10人（降雨日の利用9人）

全19日間：1便あたり乗車人数 1,64人

●平成29年10月 高津原のりあいタクシーの運行状況

10/3・5・7【無料運行期間】

対象者 59人（大人：59人、高校生以下：一）、一般0人
全3日間：1便あたり乗車人数 2,46人

10/10～ 大人：77人、高校生以下：一人

全10日間：1便あたり乗車人数 0,96人

●平成29年10月 予約型のりあいタクシーの運行状況

10/2・4・6【無料運行期間】

対象者0人（大人：一人、高校生以下：一）、一般0人

全3日間：稼働率 0.00%（北鹿島線・能古見線ともに）

10/11～ (北) 大人：1人、高校生以下：一人、(能) 大人：0人、高校生以下：一人

(北) 全9日間：稼働率 2.78%、(能) 全9日間：稼働率 0.00%

（参考：利用登録状況※11月9日時点）

路線別	地区名	登録人数	(世帯数)	男女別		人数	割合
				男	女		
北鹿島線	井手	13	(6)	男	31	41%	
	三部	2	(2)	女	44	59%	
	新籠	14	(9)	年齢別			
	常広	14	(8)	0-19	5	7%	
	古城	2	(1)	20-39	1	1%	
小計		45	(26)	40-59	11	15%	
能古見線	中川内	5	(2)	60-64	7	9%	
	広平	10	(6)	65-69	9	12%	
	中木庭	15	(8)	70-74	8	11%	
小計		30	(16)	75-80	15	20%	
合計		75	(42)	80-	19	25%	

報告2

ダイヤ改正に於ける輸送人員比較表(乗降調査期間)

廃止路線代替路線

	28.10.22~31	29.10.22~31	変更内容
能古見線	89	76	尾崎～柿原廃止
奥山線	121	122	浜経由→久保山経由
矢答線	6	2	2便減便、月・水・金運行
大野線	122	149	2便減便
山浦線	13	2	4便減便、月・水・金運行
広平線	13	※0	予約型のりあいタクシーへ移行
新篠線	2	※1	予約型のりあいタクシーへ移行

※は予約型のりあいタクシー利用人員

鹿島市内循環線

・7時55分発高校生利用状況

10/2～10/7(無料期間) 61名、 10/16 7名、 10/17 2名

・乗継割引利用状況

10/2～10/31 0名

生活交通路線(太良線経路変更区間)

鹿島BC→県界	11:35		14:50		県界→鹿島BC	9:20		13:10	
	乗車	降車	乗車	降車		乗車	降車	乗車	降車
鹿島市役所前		2			ドラモリ・コリ前	4	4		3
末光					ララベル前		4	1	5
ララベル前	5	2	4	3	末光				
ドラモリ・コリ前		2	2		鹿島市役所前				

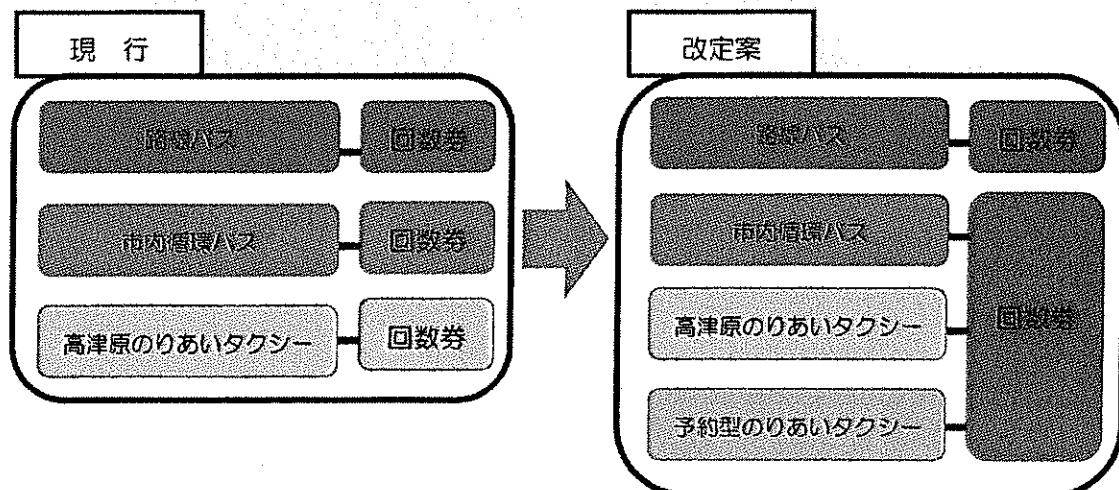
報告3 平成30年度事業（市内公共交通共通回数券）の計画変更について

●市内公共交通共通回数券の発行について

前回提案 市内公共交通共通回数券

- ①販売場所 市役所、営業所、車内
- ②販売価格 1,000円（12枚）、3,000円（40枚）
- ③その他
 - ・路線バスとの相互利用はしない
 - ・循環バス、のりあいタクシー（高津原・予約型）での相互利用可能
 - ・平成29年10月から運用を開始
 - ・現行の未販売分の回数券については効力をなくすこととし、事務局（市）で回収し廃棄処分を行う
 - ・販売済の回数券については引き続き使用可能（その分の収入については、事業所の運行売り上げに計上されていることから、当該回数券利用分については、これまでと同様に各運行経費から差し引く）
 - ・共通回数券の売り上げは事務局（市）で管理し、後日精算する
 - ・共通回数券に係る運賃収入については、バス事業者が收受するよう事務手続きを行う

④イメージ図



経過報告

前回協議会後、回数券の発行は「資金決裁に関する法律」の適用を受けると指摘があり、交通事業者を交えて共通回数券発行の対応を協議

- ・使用期限を設けない証票等（回数券）は、前払式支払手段に該当し、法の適用を受ける（なお、使用期限が6ヶ月未満は同法律の適用除外となる）
- ・異なる事業者で利用できる証票等（回数券）は、三者型前払支払手段に該当し、発行には認可が必要で、届出から認可までは2ヶ月ほどを有する
(同じ事業者内での利用は自家型で、未使用残高1,000万円までは届出不要)
- ・第三者型は、届出の他、登録免許税や定期的な残高報告等が必要となる
- ・交通会議（協議会）が発行元となる場合も同法律の適用を受け、地方公共団体が発行元となる場合は同法律の適用除外となる
- ・交通事業者や交通会議（協議会）、又は鹿島市が発行元となる場合でも、回数券の利用状況や今後のIC化の流れ等を勘案し、費用対効果に見合わないと判断

上記の理由により、計画を変更することにしました

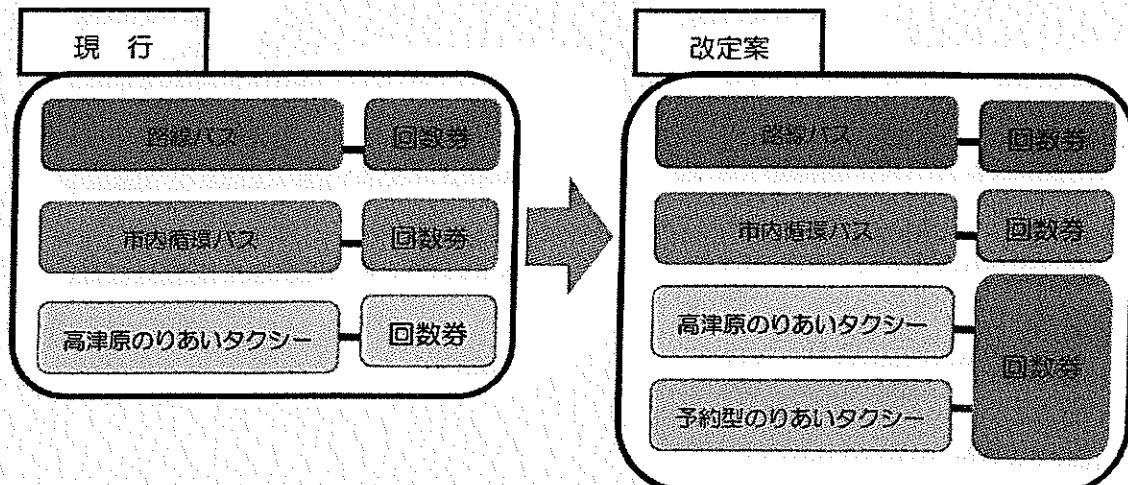
計画変更 市内公共交通回数券

①、②については同じ

③その他

- ・路線バス、市内循環バスの回数券は相互利用しない
- ・のりあいタクシー回数券について、高津原・予約型で相互利用可能
- ・平成29年10月から運用を開始
- ・高津原のりあいタクシーの未販売分の回数券については効力をなくすこととし、事務局（市）で回収し廃棄処分を行う
- ・高津原のりあいタクシーの販売済の回数券については引き続き使用可能
- ・共通回数券に係る運賃収入については、それぞれの交通事業者が受取る

④イメージ図



協議1 運賃割引の実施について

●高齢者（免許返納者）及び障がい者割引（案）について

現 行)

①乗車運賃

- ・市内循環線 大人（200円）、高校生以下（100円）、未就学児（無料）
- ・高津原線 大人（300円）、高校生以下（100円）、未就学児（無料）
- ・北鹿島線 大人（300円）、高校生以下（100円）、未就学児（無料）
- ・能古見線 大人（500円）、高校生以下（200円）、未就学児（無料）

②乗継割引 市内循環バス ⇄ のりあいタクシーの乗継利用の場合 100円割引

改定案)

①対象者

- ・満75歳以上の高齢者
- ・免許返納者

・障がい者（及び介護人※1名につき1名まで）

②確認方法

- ・後期高齢医療被保険者証（現在草色、毎年変更）
- ・運転経歴証明書
- ・身体障がい者手帳
- ・療育手帳
- ・精神障がい者保健福祉手帳

③割引額 1回100円

※市内循環バス及びのりあいタクシーの全線全路線対象

④その他の

- ・組合せでの割引の併用はできない。

※高齢者（免許返納者）で合計200円割引とはならない。

- ・乗継割引との併用は可能だが、運賃下限は0円とする。

（例）75歳以上の高齢者が、循環バスから高津原のりあいタクシーに乗り継いだ場合の運賃は、

$$300\text{円} - 100\text{円} - 100\text{円} = 100\text{円}$$

（通常運賃） （高齢者割引） （乗継割引）

- ・運賃支払い時、基本的に上記を証する証書の提示を必要とする。
- ・免許返納者と障がい者割引について、年齢制限は課さない。
- ・平成30年4月から運用を開始する。
- ・運賃収入の減収分については、乗継割引の補填と同様、協議会からの委託費で補う。

（参考）現行、佐賀県バス・タクシー協会（有）再耕庵タクシーでは、運転経歴証明書を提示した場合、タクシー運賃1割引を実施

協議2**平成30年度事業計画（変更案）****事業期間**

平成29年10月1日～平成30年9月30日

前回からの変更点

- ・協議会が運行する公共交通機関共通回数券の発行（一部変更）
- ・高齢者（免許返納者）及び障がい者割引の適用開始（H30.4～）
(市内循環バス及びのりあいタクシーの運賃を100円割引)
- ・6月の無料乗車対象者は前回同様、学生、高齢者（65歳以上）及び障がい者とし、これに免許返納（を検討している）者を加える（一部変更）
※高齢者（75歳以上）、免許返納者、障がい者は100円割り引いた運賃を協議会で負担
※学生、高齢者（65歳以上～75歳未満）、免許返納を検討している者は通常運賃を協議会で負担
※それぞれとの区分に該当するかは、基本証明書を提示してもらうなどして確認
- ・待合室等改修整備補助金（仮称）の制定、募集（H30.4～）
(事業者や自治会等が行うベンチ設置や待合室高質化に資するハード事業)

日時	事業名
平成29年10月2日～7日	市内循環バス、高津原のりあいタクシー及び予約型のりあいタクシー学生・高齢者等無料運行
平成29年11月10日	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成30年2月	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成30年4月	市内循環バス、高津原のりあいタクシー及び予約型のりあいタクシー高齢者（免許返納者）及び障がい者割引の適用開始
平成30年6月（梅雨時期）	市内循環バス、高津原のりあいタクシー及び予約型のりあいタクシー学生・高齢者等無料運行 ※免許返納（検討している）者を新たに対象（経歴証明書、運転免許証提示し、返納検討を確認した上で無料対象にする）
平成30年6月	鹿島市地域公共交通会議及び 鹿島市地域公共交通活性化協議会
平成30年6月	生活交通確保維持改善計画申請書提出

協議3

平成30年度 鹿島市地域公共交通活性化協議会 補正予算(案)

(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

【歳入】

(単位:千円)

款	項	目	現予算額 A	補正額 B	補正後予算額 A+B	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,400	0	3,400	
2 補助金	1 補助金	1 補助金	498	0	498	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	2,031	624	2,655	時刻表作成(繰越)による増額(500) 委託料確定による増額(124)
4 諸収入	1 諸収入	1 雜収	200	△ 200	0	回数券売上金減額(△200)
計			6,129	424	6,553	

【歳出】

(単位:千円)

款	項	目	現予算額 A	補正額 B	補正後予算額 A+B	備 考
1 総務費	1 総務管理費	1 会議費	0	0	0	
		2 事務費	0	0	0	
2 事業費	1 事業推進費	1 事業費	2,860	350	3,210	市内循環バス委託料
						高津原のりあいタクシー委託料
						予約型のりあいタクシー委託料
						待合室改修
						時刻表作成(繰越) 500,000
						消耗品費等
						無料運行期間運賃負担 50,000 使用済回数券精算金(減額) △200,000
3 予備費	1 予備費	1 予備費	3,269	74	3,343	
計			6,129	424	6,553	

実験名称: 重点「道の駅」鹿島と観光地が連携する交通手段の実証実験

【現状・課題】

・重点「道の駅」鹿島は、訪日外国人旅行者への観光案内機能の向上を図る為、JNTO(日本政府観光局)の「外国人観光案内所・カテゴリー1」に認定されているが、その機能が十分に発揮されない。

・鹿島市内の観光地である重点「道の駅」鹿島や祐徳稻荷神社、肥前浜宿では、インバウンド観光による訪日外国人旅行者等が急増しているものの各観光地への回遊性が低い。

【解決策】

・外国人観光案内所(カテゴリー1)を活用したパーキング、重点道の駅「鹿島」から行い、重点道の駅「鹿島」からの観光周遊を図る。

・道の駅を拠点としたパークアンドライド方式により、循環バス、デマンドタクシー、シェア等による観光支援手段の確実な実現を行う。

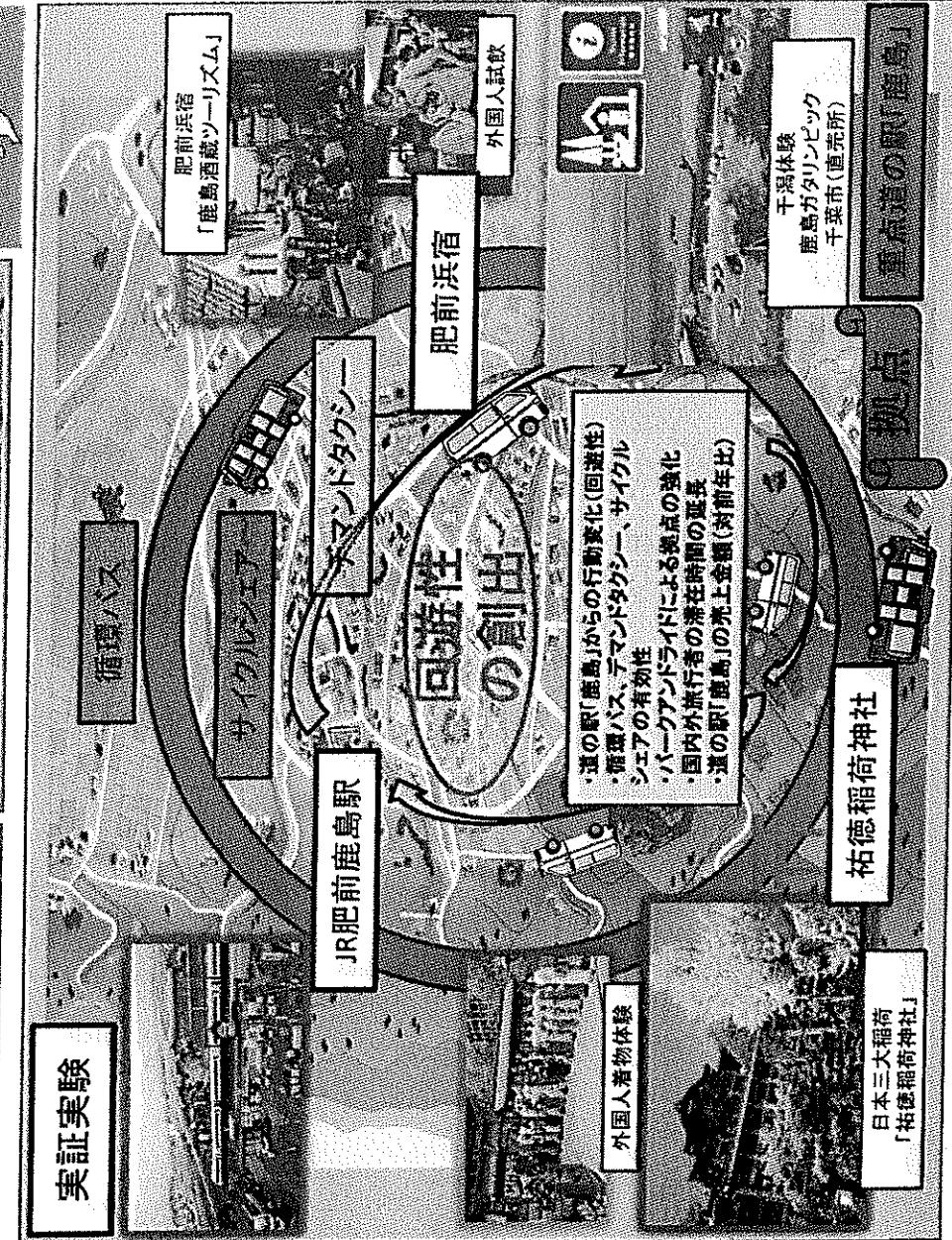
現在

・道の駅鹿島: 年間約10万人の来客
・鹿島ガタリンピック: 約1万5千人の来客
・祐徳稻荷神社: 年間300万人の参拝者
・鹿島酒蔵ツーリズム: 約8万人の来客

JR肥前鹿島駅

路線バス又はタクシー

実証実験



1. 実施時期

(1) 2次交通手段(循環バス、観光デマンドタクシー等)の試行運行

- ◆鹿島市内観光地(肥前浜宿、祐徳稻荷神社など)と「道の駅」鹿島が連携した観光周遊コースについて、循環バス・観光デマンドタクシーなどの移動手段を利用した運行の有効性について検証する。

【事前広報】

- ・平成30年8月上旬～平成31年1月下旬(実験中も継続して広報を行う)

【情報周知方法】

- ・広告ポスター掲示、広告チラシ配布(3ヶ国語)、市報への掲載、市HPへの掲載、戸内配布(日本語版のみ)など

【現地実験実施期間】

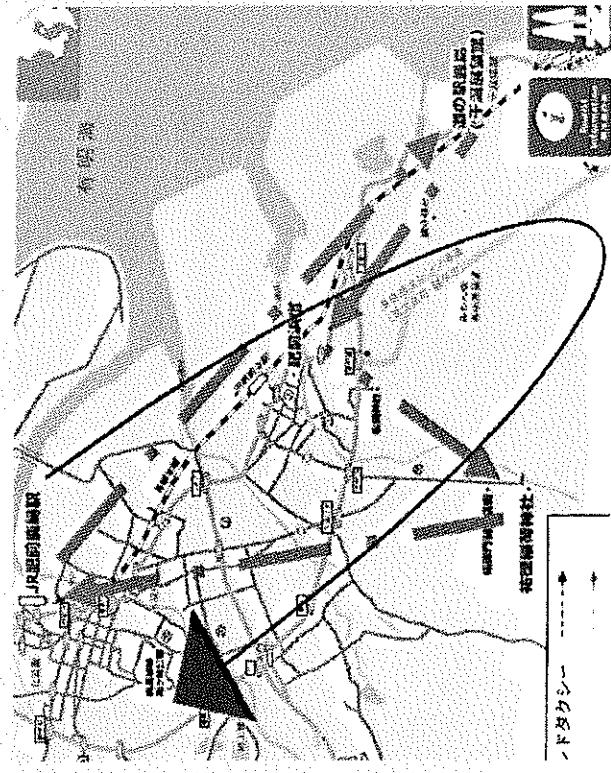
- ・平成30年11月上旬～平成31年1月下旬

2. 運行ルート(案)

鹿島駅→道の駅→浜→神社→鹿島駅

- 【メリット】◆鹿島駅やバスセンター利用者は乗降車が便利。
- ◆駅前案内所の一箇所で説明が足りる。
- ◆神社が目的地の観光客は少なくとも二つのルートでいける。
- 【デメリット】◆既存路線と重複する。

⇒その他、複数案で検討中



4. 実験計画策定への課題

外国人案内所(カテゴリー1)を活用した効率的な誘導案内

- ◆ 道の駅STAFFによる循環バス・観光デマンドタクシーハブの誘導及び観光案内
- ◆ JR肥前鹿島駅前の観光案内所による循環バス・観光デマンドタクシーハブの乗車誘導及び観光案内

外国人留学生によるバスガイド(佐賀大学生等)

- ◆ 広報・PRの手法検討
- ◆ 探算性の検討
- ◆ 効率性、継続性が見込める運行計画の検討
- ◆ 観光交通としての運行体系の調整(既存路線との重複競合)

5. 今後の予定

- ◆ H29 實行可能性調査(実施計画の策定、実施の準備、ニーズ把握のためのアンケート)
- ◆ H30 現地実証実験(実施運営、各種調査、効果分析・評価)

